

視察報告書

民友クラブ 神谷文明

令和元年 11 月 7 日(木)～8 日 (金)

第 81 回 全国都市問題会議

会場：霧島市 国分体育館

目的・概要

「防災とコミュニティ」との演題で、国内から今注目の講師を招き、全国各市長をはじめ議会関係者総勢 2,042 名の参加者と共に、現在全国的な課題を考察し共有するために参加した。

1 日目 11 月 7 日(木) 9:30～17:00

- ・基調講演「鹿児島県の歴史から学ぶ防災の知恵」

志學館大学人間関係学部教授 原口 泉

- ・主報告 「霧島市の防災の取組 ―火山防災―」

霧島市長 中重真一

- ・一般報告「災害とコミュニティ：地域から地域防災力強化への答えを出すために」

尚絅学院大学人文社会学郡長 田中重好

- ・一般報告「平成 30 年 7 月豪雨災害における広島市の対応と取組について」

広島市長 松井一実

- ・一般報告「火山災害と防災」

防災科学技術研究所火山研究推進センター長 中田節也

2 日目 11 月 8 日(金) 9:30～12:00

- ・パネルディスカッション

テーマ「防災とコミュニティ」

コーディネーター 追手門学院地域創造学部地域創造学科長・教授 田中正人

パネリスト 専修大学人間科学部教授 大矢根 淳

香川大学地域強靱化研究センター特任准教授 磯打千雅子

霧島市国分野口地区自治公民館長 持留憲治

三島市長 豊岡武士

海南市長 神出政巳

所感

1 日目の講演では、火山災害や土砂崩れなどの災害の話で知立市の想定される災害の話がほとんど出なかつたが、2 日目のパネルディスカッションでパネリストの香川大学の磯打准教授から、地域継続計画 DCP が紹介され興味を持った。これは事業継続計画 BCP ではなく、地域住民の生命や財産、地域の経済、文化や環境を守る計画であり、これからもう少し深く掘り下げて政策提言したいものであると思う。実際に策定している高松市などに行き勉強したい。

